

フォトレポート

建設現場の安全パトロール



平成 28 年 12 月 6 日（火）

山口県立山口総合支援学校普通教室新築工事現場をパトロールする小松原局長

山口労働局では、建設業労働災害防止協会山口県支部等と合同で、年末年始における労働災害防止の取組の一環として安全パトロールを実施しました。

工事概要の説明を施工業者から受けた後、当日、現場で作業している左官や建具職人ら 38 人の作業員の皆さんに対して小松原局長から「自分だけでなく、周りの職人さんにも気を配って、無事故で年末を迎えてもらいたい」と安全訓示を行いました。

現場では、足場の設置状況や通路の確保状況等を重点的にチェックしました。



足場の設置状況をチェックする、小松原局長と建災防の井森支部長



内装工事で改善事項を指摘



作業者に声をかける局長



テレビ局の取材を受ける局長



講評する、西田山口監督署長

パトロール後の講評では、手すり等を作業の都合で取り外した後の復旧を確実に実施すること等を指摘。改善を指導するとともに、いま一度、安全の基本に立ち返って、一年を無事故で締めくくり、笑顔で明るい新年を迎えられることをお願いし、パトロールを終了しました。

(労働基準部健康安全課)